

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成21年3月26日(2009.3.26)

【公開番号】特開2009-33440(P2009-33440A)

【公開日】平成21年2月12日(2009.2.12)

【年通号数】公開・登録公報2009-006

【出願番号】特願2007-194796(P2007-194796)

【国際特許分類】

H 04 N 5/76 (2006.01)

H 04 N 5/765 (2006.01)

H 04 N 7/173 (2006.01)

【F I】

H 04 N 5/76 Z

H 04 N 5/91 L

H 04 N 7/173 6 3 0

【手続補正書】

【提出日】平成20年12月12日(2008.12.12)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

テレビジョン放送を受信する受信手段を有し、外部に接続される複数の録画装置を制御可能な放送受信装置であって、

接続されている複数の録画装置の各々について、録画開始を指示してから、録画状態となるまでの時間を計測し、計測結果を記憶手段に保存する計測手段と、

前記計測結果に基づいて、前記複数の録画装置の中から優先録画装置を決定する決定手段と、

前記テレビジョン放送の所定のチャンネルで放送中の映像音声データを、前記複数の録画装置のいずれかの録画装置で録画するための即時録画要求を受け付ける入力手段と、

前記即時録画要求に応答して、前記決定手段が前記優先録画装置として決定した録画装置に対して、前記所定のチャンネルの録画開始を指示する指示手段とを有することを特徴とする放送受信装置。

【請求項2】

前記計測手段が、所定の時間ごとに前記計測を行って前記計測結果を更新するとともに、前記決定手段が、更新された前記計測結果に基づいて前記優先録画装置の決定を行うことを特徴とする請求項1記載の放送受信装置。

【請求項3】

前記計測手段が、さらに、前記複数の録画装置の各々について少なくとも電源オンの状態もしくは電源オフの状態であるかを表す電源状態を取得するとともに、電源オンの状態及び電源オフの状態それぞれにおける前記時間を計測し、

前記決定手段が、前記複数の録画装置の前記電源状態に対応する前記時間に基づいて、前記複数の録画装置の中から優先録画装置を決定することを特徴とする請求項1記載の放送受信装置。

【請求項4】

前記計測手段が、前記複数の録画装置の各々について、前記電源状態を所定の時間ごと

に取得するとともに、前記決定手段が、取得された前記電源状態に対応する前記時間に基づいて前記優先録画装置の決定を行うことを特徴とする請求項3記載の放送受信装置。

【請求項5】

前記計測手段が、さらに、前記複数の録画装置の各々について即時録画可能な状態であるか否かを取得するとともに、前記決定手段が、前記複数の録画装置のうち、即時録画可能な状態でない録画装置を除いた録画装置の中から前記優先録画装置を決定することを特徴とする請求項1乃至請求項4のいずれか1項に記載の放送受信装置。

【請求項6】

テレビジョン放送を受信する受信手段を有し、外部に接続される複数の録画装置を制御可能な放送受信装置の制御方法であって、

接続されている複数の録画装置の各々について、録画開始を指示してから、録画状態となるまでの時間を計測し、計測結果を記憶手段に保存する計測工程と、

前記計測結果に基づいて、前記複数の録画装置の中から優先録画装置を決定する決定工程と、

前記テレビジョン放送の所定のチャンネルで放送中の映像音声データを、前記複数の録画装置のいずれかの録画装置で録画するための即時録画要求を、入力手段を通じて受け付ける入力工程と、

前記即時録画要求に応答して、前記決定工程で前記優先録画装置として決定された録画装置に対して、前記所定のチャンネルの録画開始を指示する指示工程とを有することを特徴とする放送受信装置の制御方法。

【請求項7】

前記計測工程は、所定の時間ごとに前記計測を行って前記記憶手段に保存された前記計測結果を更新するとともに、前記決定工程は、更新された前記計測結果に基づいて前記優先録画装置の決定を行うことを特徴とする請求項6記載の放送受信装置の制御方法。

【請求項8】

前記計測工程は、さらに、前記複数の録画装置の各々について少なくとも電源オンの状態もしくは電源オフの状態であるかを表す電源状態を取得するとともに、電源オンの状態及び電源オフの状態それぞれにおける前記時間を計測し、前記電源状態と前記時間とを対応付けて前記記憶手段に保存し、

前記決定工程は、前記記憶手段に保存された、前記複数の録画装置の前記電源状態に対応する前記時間に基づいて、前記複数の録画装置の中から優先録画装置を決定することを特徴とする請求項6記載の放送受信装置の制御方法。

【請求項9】

前記計測工程は、前記複数の録画装置の各々について、前記電源状態を所定の時間ごとに取得するとともに、前記決定工程は、取得された前記電源状態に対応づけて前記記憶手段に保存されている前記時間に基づいて前記優先録画装置の決定を行うことを特徴とする請求項8記載の放送受信装置の制御方法。

【請求項10】

前記計測工程は、さらに、前記複数の録画装置の各々について即時録画可能な状態であるか否かを取得するとともに、前記決定工程は、前記複数の録画装置のうち、即時録画可能な状態でない録画装置を除いた録画装置の中から前記優先録画装置を決定することを特徴とする請求項6乃至請求項9のいずれか1項に記載の放送受信装置の制御方法。